

新民協第 3 6 2 号
令和 4 年 1 2 月 2 7 日

各区地域（地域総務）課長 様

市民生活部市民協働課長

区自治協議会提案事業の事業評価について

区自治協議会提案事業については、「自治協は、事業の企画段階、実施段階、評価段階、改善段階の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に取り組むこととする。」としており、事業評価（評価段階）についても、区自治協議会が自ら事業評価を行う必要があります。

つきましては、下記のとおり、ご対応をお願いいたします。

1 目的

区自治協議会が提案した事業について、地域課題等の抽出・選定から企画提案、実施までを自ら評価し、改善点などを来年度以降の区自治協議会提案事業に生かす。

2 事業評価の方法等

① 事業評価の方法

様式「区自治協議会提案事業 事業評価書」による。

② 事業評価の期限

令和 5 年 3 月 3 1 日（金）

3 公表について

各区ホームページで公開する。

4 提出

作成した事業評価書について、令和 5 年 3 月 3 1 日（金）までに市民協働課へ提出をお願いします。

なお、令和 3、4 年度の事業評価書について、「区自治協議会（第 8 期）を振り返って ～成果と課題～」に掲載する予定です。

【担当】市民協働課 田中（内線 3 1 1 0 4）

様式

令和 年 月 日

区自治協議会提案事業 事業評価書

〇〇区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	【事業費予算 千円】
事業目的・概要	
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

〇〇区自治協議会

区分	内容																																																			
テーマ・事業名	ひとり暮らしのお年寄り見守り事業 【事業費予算 600千円】																																																			
事業目的・概要	<p>高齢化社会が進み、孤独死・孤立死が増加しているなか、区内のお年寄りが安心・安全にひとりで暮らせることを目的とする。</p> <p>コミュニティ協議会や区社会福祉協議会、NPO法人等と連携し、ひとり暮らしのお年寄り宅へコミュニティ協議会委員が定期的な訪問を行う。</p> <p>また、ひとり暮らしのお年寄りと幼児等との交流に地域とのつながりをつくる場を提供する。</p>																																																			
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>・事業期間 令和〇年9月～11月</p> <p>・対象 コミュニティ協議会 3協議会(A地区、B地域、C地域)</p> <p>・訪問実績 単位:人</p> <table border="1" data-bbox="499 981 1355 1155"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コミ協</th> <th rowspan="2">世帯数</th> <th colspan="2">9月</th> <th colspan="2">10月</th> <th colspan="2">11月</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>前半</th> <th>後半</th> <th>前半</th> <th>後半</th> <th>前半</th> <th>後半</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>80</td> <td>440</td> </tr> </tbody> </table> <p>・交流会実績 9月 会場:D保育園 参加者 35人(うち園児20人) 11月 会場:F保育園 参加者 50人(うち園児30人)</p>	コミ協	世帯数	9月		10月		11月		合計	前半	後半	前半	後半	前半	後半	A	20	20	20	20	20	20	20	120	B	30	30	30	30	20	20	30	160	C	30	30	30	30	20	20	30	160	合計	80	80	80	80	60	60	80	440
コミ協	世帯数			9月		10月		11月			合計																																									
		前半	後半	前半	後半	前半	後半																																													
A	20	20	20	20	20	20	20	120																																												
B	30	30	30	30	20	20	30	160																																												
C	30	30	30	30	20	20	30	160																																												
合計	80	80	80	80	60	60	80	440																																												
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>○各コミ協から出してもらった地域課題の中で、一番多くのコミ協が課題としていたものを取り上げたため、区内多くの地域で課題となっているものと考え。</p> <p>また、1号委員だけでなく、区社協や福祉関連のNPO法人も事業企画のメンバーとなっていることにより、より専門的な観点から企画をすることができ、自治会やコミ協ではできない事業を行うことができ、自治協の良さが発揮できた。</p> <p>○訪問については、3協議会でほぼすべてのひとり暮らしのお年寄り宅で訪問している点では評価できる。</p> <p>また、コミ協委員が訪問することにより地域でひとり暮らしのお年寄りの状況を把握することができ、孤独を防ぐだけでなく、災害時の対応にも役立つ。</p> <p>○交流会についても、地域とのつながりをつくる一助をなっていると同時に、幼児との触れ合いで安らぎも得ることができたのではないかと考える。</p> <p>○事業の公益性については、モデル実施としたため、それほど高いものとはならなかった。地域でひとり暮らしのお年寄りの状況を把握でき、実効性は高いものと考え。</p> <p>○事業費については、20万円/協議会で実施でき、地域活動補助金の限度額内であることを踏まえると効率性もある程度高いものと考え。</p> <p>○来年度以降は、ひとり暮らしのお年寄り宅について、地域を変え、対象コミ協数を増やしていき、自治協での成果をコミ協に還元できるように、区社協やNPO法人などの協力を得て希望するコミ協すべてで実施できるようにしていきたい。</p>																																																			
備考																																																				